

# 令和4年度 事業報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人ハートキッズ・ジャパン

## 1 事業の成果

特定非営利活動法人を設立。心臓病に関する教育及び啓発事業を実施するため、ウェブサイト上でハートキッズ・ジャパンについて紹介し、心臓病を持つ子どもについて理解を深める活動を行った。

また、心臓病を持つ子どもと家族の支援事業を実施するため、クリスマスに、千葉大学附属病院小児科病棟へサンタクロース訪問を行い、入院中の子供たちを勇気づけるためにプレゼントを配布した。

加えて、基幹事業として、重篤な先天性心疾患である単心室症の子どもの救命率向上のために、「ホームモニタリングプログラム」の日本への普及を目指している。ホームモニタリングプログラムで使うスマートフォンアプリを作成し、iPhoneおよびAndroid上で作動するアプリを開発した。

ホームモニタリングプログラムのプロジェクトに関しては、医師などの医療従事者向けに説明会を行なった。Website上での宣伝、パンフレットの作成などを行なった。デバイスの購入、記録手帳の作成、スマートフォンアプリの開発などを行なった。しかしながら、いまだ第1例となる参加者は現れていない。ホームモニタリングプログラム自体の認知度が低いこと、また導入には医療従事者、施設、患者と家族のシステムづくり支援体制の充実が必要であることから、次年度（令和5年）は、まずパルスオキシメーターの貸出事業から開始し、裾野を広げることを模索している。

## 2 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
(1) 心臓病に関する教育及び啓発事業	ウェブサイト・Facebook等のSNSを通じた広報活動。	随時	法人事務所	2名	医療従事者、一般市民 延べ30人
	2. PPeCC with Heartプロジェクト 内容：病気や治療を深く理解するための一般市民向けのセミナーに参加。ハートキッズ・ジャパンの活動、理念について紹介した。	令和4年5月22日	千葉市科学館		

(2) 心臓病 を持つ 子ども と家族 の支援 事業	入院中の子どもたちを励ます ために、社会福祉法人「父の樹 会」で製作された木工おもちゃ を、クリスマスの日に、サンタ クロースから入院中の子供たち にプレゼントをした。	令和4年 12月 24日	千葉大学 附属病院 小児病棟	6名	入院中の子ど もたちと家族 40人
	単心室症の子どもの救命率向 上のための「ホームモニタリ ングプログラム」の導入に向 け、海外団体とのミーティン グ、導入予定病院との交渉、 機器・パンフレット準備、ス マートフォンアプリの開発を 行った。	随時	インター ネット上 での紹 介、病 院、家庭	5名	一般市民、心 臓病を持つ子 どもたちと家 族、治療に関 わる医師、看 護師等 50人／月